

まごころだより 2016年6月

梅雨の季節となりました。九州地方は地震、大雨と気がかりな日が続いています。富山は雨も少なく逆に水不足が心配されるとか・・・。気がかりな日が続きます。



まごころには一人暮らしの方がたくさんいらっしゃいますが、最近では一人暮らしが難しくなると、不本意ながら、高齢者向けのアパート(サービス付き高齢者住宅)に移り住む方も多くなりました。自宅で過ごせなくなる理由の多くは、子ども達の心配、それに近所の方からの苦情です。当番やゴミ出しができない。家の掃除が行き届かない。入浴が不十分で不潔だ。徘徊する。火の不始末への不安、等々。



そんな月 20 日 高齢者の日常生活に関し、地域住民方針を明らかにしました。地域が理想です。三重県四日市市では既に国「ライフサポート」として高齢者の

があるそうです。最近「徘徊」というドキュメンタリー映画を見ました。過去 4 年間の徘徊記録「家出回数 1388 回」「徘徊時間 1730 時間」「徘徊距離 1844 km」「お世話になった交番 31 カ所」という 87 歳のマリリンが主人公の映画です。大阪の町の真ん中のアパートに娘と住んでいるこのマリリン、認知症で毒舌を吐く。夜中に部屋のドアを叩きわめ

中、塩崎厚生労働大臣は 6 『ゴミ出しや買い物などによる支援を制度化する』互いに支え合うという構の補助金も活用ながら日常を支援している組織

徘徊して迷子になる。大変な問題老人らかに接し、親子の会話はさながら掛け合中で娘がこのように言っています。「以前、



(?) ですが、娘はおおい漫才です。その映画の母親は奈良の田舎に一が、近所の人から徘徊すと苦情がきて、住めなくが徘徊していると喫茶の人が引き留めて連絡

人で住んでいた、火事が心配になった。今は、母店やレストランしてくれる」大阪の町の真

呆老人が伸び伸びのとしたものを感じる映画でした。魚津はこの映画の『大阪』になれるでしょうか。『地域の力』これがこれからの共生社会の課題だと思います。

7月行事のお知らせ

- | | | |
|--------------|----|-----------|
| 4日 (月) 2時～ | 本家 | ハーモニカ演奏 |
| 7日 (木) 12時～ | 分家 | 試食会 |
| 13日 (水) 2時～ | 本家 | 前畑さんピアノ演奏 |
| 15日 (金) 2時～ | 分家 | 林ご夫妻演芸 |
| 19日 (火) 1時半～ | 分家 | 小物作り |
| 28日 (木) 1時半～ | 分家 | お茶会 |

8月下旬には納涼祭を開催する予定です。

